

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農林水産部長

令和5年度 兵庫県農業気象技術情報第2号（6月情報）について（送付）

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
水稲	県北	1 生育 移植後、気温の高低差が大きいものの、本田での生育は順調である。 中干しまでは浅水管理又は間断灌水を行い、中干しは遅れないようにする。 (1株当たりの分けつが15~17本になれば中干しを始める。)	
	県南	1 生育 現在、苗の生育は順調である。 田植え後は活着までやや深水管理し、その後、中干しまでは浅水管理又は間断灌水を行う。 除草剤処理期間中の深水はやむを得ないが、深水にすると葉が伸びすぎるため、活着後の深水には十分注意する。	
	全県共通	1 病害虫 イネ縞葉枯病の発生が続いている地域では、同病の拡大を抑えるため、同病の媒介虫であるヒメトビウンカを、箱粒剤施用等により的確に予防する。 スクミリングガイが発生している地域では、移植前後の対策を行う。詳細は「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」の参考資料「スクミリングガイの生態と防除対策」(https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/documents/shishinsukumiringogai.pdf)を参照する。葉いもちは、移植後の早期発見に努め、「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考に適正に防除する。補植用苗は、葉いもちの発生源になるので、ほ場から早めに持ち出して処分する。兵庫県病害虫防除所ホームページにて公開されているBLASTAM情報(https://bo.jo.hyogo-nourinsuisangc.jp/blastam)を参考に葉いもちの初発に注意する。	
麦	全県共通	1 生育 小麦の成熟期は、早まると予想されるので、適期収穫に努める。 出穂はシログネコムギで平年より4日早く、開花期も早まったことから、成熟期も早いと考えられる。 2 病害虫 現在の発生状況は、うどんこ病は少なく、さび病類はやや少ないが、赤かび病は広域に発生している状況である。成熟期にこれらの病害について、ほ場巡回調査を行い、発生状況を確認しておく。	1 生育 ほ場の排水を徹底する。 子実水分25%を目安に適期収穫に努める。 収穫作業をあまりに急ぎすぎて、コンバイン <small>こぎりう</small> の扱胴回転数を上げすぎないようにする。 湿害による枯熟れ、倒伏等があれば、刈分けを行う。 2 病害虫 赤かび病が見つかった場合は、収穫期の刈分け指示や荷受け時の仕分けなどを行う。 荷受け時の赤色粒で粒自体に光沢があり、表面がなめらかなもの（シワがない）は、アントシアン粒であることが多いのでよく確認する。 詳細は「稲・麦・大豆作等指導指針」を参照する。

大豆	全 県 共 通	1 栽培管理 ほ場条件が良い時に播種できるよう準備する。	1 栽培管理 額縁明きよや排水溝を必ず設置し、排水対策を徹底する。 ほ場条件が良い時に適期播種を行う。								
		2 病害虫 健全種子を播種する。	2 病害虫 排水対策をしっかりと実施する。 播種前後の薬剤処理により、アブラムシ類等の防除を図る。								
キ ャ ベ ツ	全 県 共 通	1 栽培管理 (1) 降雨によるほ場の滞水を避ける。 (2) 降雨がなく土壤の乾燥が続く場合、球内にチップバーンを生じることがあるので注意する。 (3) 高温期は降雨等により球が急激に肥大し、裂球しやすい。	1 栽培管理 (1) 畝間の均平化や落水口への確実な連結により排水性を高める。 (2) 10日以上降雨がない場合、畝間灌水等を行う。作土が浅いほ場では特に土壤の乾燥に注意する。 (3) 球の締まり具合を確認しつつ順次収穫し、とり遅れないようにする。								
		2 病害虫 コナガが平年並の発生である以外、他の病害虫は少ない～やや少ない発生で推移している。今後気温が高く、定期的な降雨があることが予想されているため、病害虫の発生に注意する。	2 病害虫 「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考に適正に防除する。								
果 樹	全 県 共 通	1 生育 下表のとおり、樹種により差がある。	1 生育 生育状況に応じた栽培管理を行う。 生育のバラツキが大きい場合は、新梢管理や結実管理で調節する。 結実不良の樹は、摘果時に着果量確保に努める。								
		<p>樹種別の生育状況</p> <table border="1"> <tr> <td>ブドウ※¹</td> <td>開花期は昨年よりやや早く、平年比でも早い見込み。</td> </tr> <tr> <td>クリ※¹</td> <td>開花期は昨年より5日早く、平年に比べ7日早い。</td> </tr> <tr> <td>ナシ※²</td> <td>開花期は昨年より5日早く、平年に比べ6日早い。</td> </tr> <tr> <td>イチジク※¹</td> <td>発芽は平年より11日早く、展葉は平年に比べ14日早い。</td> </tr> <tr> <td>温州ミカン※³</td> <td>開花期（早生種）は昨年と同等に早く、平年に比べ5日早い。</td> </tr> </table> <p>※1 加西市 ※2 朝来市 ※3 南あわじ市</p>	ブドウ※ ¹	開花期は昨年よりやや早く、平年比でも早い見込み。	クリ※ ¹	開花期は昨年より5日早く、平年に比べ7日早い。	ナシ※ ²	開花期は昨年より5日早く、平年に比べ6日早い。	イチジク※ ¹	発芽は平年より11日早く、展葉は平年に比べ14日早い。	温州ミカン※ ³
ブドウ※ ¹	開花期は昨年よりやや早く、平年比でも早い見込み。										
クリ※ ¹	開花期は昨年より5日早く、平年に比べ7日早い。										
ナシ※ ²	開花期は昨年より5日早く、平年に比べ6日早い。										
イチジク※ ¹	発芽は平年より11日早く、展葉は平年に比べ14日早い。										
温州ミカン※ ³	開花期（早生種）は昨年と同等に早く、平年に比べ5日早い。										
		2 栽培管理 (1) 樹勢や生育状況に応じた着果管理に留意する。 (2) 果実肥大や着色を促すための栽培および土壤管理に留意する。 (3) ハウス栽培は、昼間の温度が高温になりすぎないように留意する。 (4) ナシ（北但地区）では受精不良や降雹の影響に注意した結実管理を行う。	2 栽培管理 (1) 樹勢が弱い場合は、着果量を減らす。 (2) 土壤が乾燥する場合は、灌水を行う。特に、苗木や幼木は、生育を促すため乾燥防止に努める。 (3) 換気により温度上昇を防ぐ。 (4) 変形果や障害果を見極めた摘果作業と、樹勢に応じた着果量の確保を行う。								

	3 病害虫	<p>現時点では、ブドウ、ナシでは目立った病害虫の発生は認められていないが、今後気温が高く、定期的な降雨があることが予想されている。これからの病害虫の発生に注意する。</p> <p>果樹カメムシ類は、フェロモントラップ調査では5月中旬までの誘殺は少ない。今後活動性が高くなるため、果樹園での発生に注意する。</p>	3 病害虫	<p>最新の病害虫発生予報を確認し、発生が懸念される病害虫について「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考に適正に防除する。ナシ黒斑病は袋掛け前と梅雨期の防除を徹底する。</p>
--	-------	---	-------	---

◎水稲・麦・大豆の栽培については、「稲・麦・大豆作等指導指針」を、防除については「病害虫発生予察情報」及び「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」を参考にすること。
 ※本情報は、5月29日時点のデータを元に作成しています。

2 気象予報

(1) 近畿地方の向こう1か月予報

近畿地方 1か月予報 (05/27~06/26)		2023年05月25日14時30分 大阪管区气象台 発表	
向こう1か月 05/27~06/26	天候	期間の前半は、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。	
	気温	平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。	
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。	
	日照時間	日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。	
1週目 05/27~06/02	気温	1週目は、高い確率50%です。	

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	向こう1か月 05/27~06/26	
		1週目 05/27~06/02	
		2週目 06/03~06/09	
		3~4週目 06/10~06/23	
降水量	近畿地方	向こう1か月 05/27~06/26	
日照時間	近畿地方	向こう1か月 05/27~06/26	

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

(2) 近畿地方の向こう3か月予報

近畿地方 3か月予報 (06月~08月)		2023年05月23日14時00分 大阪管区气象台 発表	
06月~08月	気温	平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。	
06月	天候	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。	
07月	天候	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	
	気温	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。	
08月	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	
	気温	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。	

気温、降水量の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	06月~08月	
		06月	
		07月	
		08月	
降水量	近畿地方	06月~08月	
		06月	
		07月	
		08月	

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い(少ない・平年並・多い)の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間(1991~2020年)における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・「兵庫県病害虫防除所（病害虫発生予察情報）」
<http://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>
- ・「病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）」
<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>
- ・「稲・麦・大豆作等指導指針」
http://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11_000000107.html
- ・「小麦赤かび病を適期に防除するための開花期予測システム」
http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/karc/2011/180a0_01_33.html

問い合わせ先

本情報に関すること

- ・兵庫県農林水産部農産園芸課

TEL (078)341-7711(代表)

農産班:主作・機械担当 内線 4074

農産班:野菜担当 内線 4054

花き果樹班 内線 4066

技術内容に関すること

- ・県立農林水産技術総合センター

企画調整・経営支援部

TEL (0790)47-2435

農業技術センター 農産園芸部

TEL (0790)47-2410

農業技術センター 病害虫部

TEL (0790)47-1222

北部農業技術センター 農業・加工流通部

TEL (079)674-1230

淡路農業技術センター 農業部

TEL (0799)42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html

(兵庫県トップページ>分類から探す>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)